

第5号様式（第7条関係）

会議録

会議の名称	平成25年度第2回清須市社会教育委員会
開催日時	平成25年10月22日（火） 午後3時00分～3時40分
開催場所	清洲市民センター 3階 研修室
会議概要	1 あいさつ 2 議事 議題1 平成26年度生涯学習講座・スポーツ教室、教室等事業の計画について 3 その他
会議資料	会議次第 資料1 生涯学習講座・スポーツ教室開催についての取り決め 資料2 平成25年度生涯学習講座・スポーツ教室等 中間報告 資料3 平成26年度生涯学習講座 新規（案） 資料4 平成26年度生涯学習講座・スポーツ教室等事業計画（案） 新川体育館の現状と方向性
傍聴人の数 （公開した場合）	0人
欠席委員	山内副委員長、伊東委員、吉田委員
出席者（市）	齊藤教育長、櫻井教育部長
事務局	（生涯学習課） 濱島次長兼生涯学習課長、栗本課長補佐、石田係長、 藤田主任主査、阿野主査 （スポーツ課） 前田課長
会議の経過 （齊藤教育長よりあいさつ） （和田委員長よりあいさつ） 《意見の要旨》 議題 1 平成26年度生涯学習講座・スポーツ教室等事業の計画について	

●事務局

(「平成26年度生涯学習講座・スポーツ教室等事業の計画について」資料1から4に基づき説明)

○和田委員長

ただいま事務局より開催状況や新規講座について説明がありましたが、内容についてご協議をお願いいたします。

ご意見をいただきながら、大事なことで考えていくべきことや地域性のあるものについては、残しながら作っていけばいいと思います。ご意見、ご質問がございましたらお願いします。

「園芸教室」は回数が続いたことで少しずつ人気落ちてきたということで、代わりに「ガーデニング入門」と世の中の流れに沿っているのか、言葉が違うだけなのか、似た内容で新しい名称の講座になっていますね。

スポーツ教室についての説明は何かありますか。

●事務局

今回の生涯学習講座では「海洋性スポーツ体験教室」と「カヌーツーリング」をお示しさせていただきました。この二つにつきましては、元々、旧春日町から引き継いだ事業であります。たいへん特徴がある事業ということで「独自講座」としております。始めた当初は周知がうまくいかず、参加者が少なかったのですが、何年か続けて行くうちに子どもたちも「こんな面白いスポーツがあるんだ。」ということが少しずつ浸透してきて、大分、興味を持つ子どもたちが増え、大人の方の理解も得られてきたというのがあります。

以前は、弓道教室、その他にも教室がございましたが、今年4月に総合型スポーツクラブが発足し、その中で体験教室の一つとして実施しています。

スポーツクラブとの連携を深めまして、生涯学習講座に入れるのか、スポーツクラブで展開するのかを講師の問題も含めて検討しているところです。

○和田委員長

例年3月末には、(生涯学習ガイドを)発行するのだけれど、できるだけ早めにプロトタイプにして、委員の意見を反映できるようにほうがいいと思います。今日、あまり意見がでないのは、具体的な案ができていないので、これといってイメージが湧かないというのがあるのかなと思います。

○牧野委員

今の説明を聞いて、「海洋性スポーツ体験教室」と「カヌーツーリング」が、なぜこれが「独自講座」なのかという位置づけがわかったのですが、「市民の」ではなく、「清須市の特色ある健康づくりを推進する講座」であれば意味が通じるのではないかと。一般的な講座の表記で考えると解りづらい気がします。

●事務局

この表記は、総合型スポーツクラブができる前からの言葉が、そのまま残ってしまっているということで、今は「市民の健康づくりの講座」については、総合型スポーツクラブに入り込んだ形になっています。今年度の表現としては相応しくありませんので、修正させていただきます。

○鬼頭委員

新規講座の「山登りをはじめよう」というのは、山登りを始めるにあたってのノウハウの勉強ですか。

●事務局

はい。勉強のみです。

○鬼頭委員

実践はしないということですか。

●事務局

はい。実践は講座の中で仲間作りをしていただいて、その仲間と登るのもよいと思います。今回、日本山岳ガイド協会認定登山ガイドの方に講師をお願いしたいと考えておりますが、ガイドについてもアドバイスもいただけたと思います。

○和田委員長

他にはありますか。

○石垣委員

「健康づくりを推進する講座」とありますが、寿命が長くなっているのですが、嬉々として活躍できる年齢から、ある日、突然デイサービスにお世話になって、「え?!」という老い方をされている方が結構いらっしゃるんですね。覚えられる時期にやれると覚えられるのですが、ある年齢を過ぎてしまうと、覚えられないとか、億劫だったりするのですが、いかにして誘い入れるかを考えないといけなくて、その辺のフォローが欠けているのではないかなと思います。そういう時間が極力短くすむような、そんな老い方をする人が少ない清須になるといいなと思います。

○和田委員長

講座については、ある程度の定義があって、あまりいろいろ言えなくなっているところもあるんですが、もう少し具体的になってからご意見を伺いながら少しずつ上にあがっていけばいいのかなということで、名古屋市や一宮市等の実績や、講座の数などについて、先進地と比較をしながら、委員の皆様の説明いただけるとより解りやすいと思います。

他にございませんか。

ないようでしたら、続きまして「その他」に入ります。

事務局、何かありますか。

●事務局

(「新川体育館の現状と方向性」に基づき説明)

○和田委員長

これについてのご意見はございましたらお伺いいたします。
ないようですので、事務局、他にはございますか。

●事務局

次回の予定としましては例年3月に予定をさせていただいておりますが、少し早めの2月に開催をさせていただきます。

生涯学習ガイドの校正の前段階に、ご意見を反映できるよう準備をさせていただきますたく思います。

企画展「清洲城城下町遺跡の発掘～新出土品展～」

芸術劇場「～体験しよう！狂言～清須ゆかりの狂言『轍』について広報
「社教連会報」の配布案内

○和田委員長

全体について何かございませんか。

格別、質問もないようですので、事務局にお返しします。

●事務局

長時間にわたりご審議をいただきありがとうございます。

これを持ちまして、平成25年度第2回社会教育委員会を終了させていただきます。

閉会 (午後3時40分 閉会)

会 議 の 結 果	審議に関する事項はなし
問 い 合 わ せ 先	教育委員会生涯学習課 052-409-6471 (清洲市民センター)